



NEWS

特集 在留資格の相談会 ～これまでの支援と今後の展望～ …P1

目次

- 京都府の国際化の現状 … P2
- 「あたたかい京都づくり推進特別賞」受賞団体紹介 オフィス・コン・ジュント … P3
- 国際交流員退任のご挨拶 … P4

国際交流員のケント・ラバストルさん (2024年7月まで)

特集

在留資格の相談会

～これまでの支援と今後の展望～

「在留資格」とは、外国の方が一定の活動内容、または、身分や地位をもって、日本で在留することが認められる法律上*の資格です。

*出入国管理及び難民認定法（以下、入管法）

約20年前から府内の在留資格の相談に携わってきましたが、当初は、韓国を中心に中国やフィリピンからの相談者がほとんどでした。15年ほど前から徐々に中国の方が増えてきて、最近ではベトナム、ネパール、インドネシア、フィリピンなど相談者の国籍も多様化しています。「技能実習」や「特定技能」、「高度専門職」等の在留資格を持つアジア出身の方の増加が影響しているように思います。

相談内容では、以前は結婚・離婚、帰化など身分関係のものが多かったのですが、今は就労や起業などの活動関係や、永住についての相談が多くなっています。京都は大学がたくさんあるため、留学後の就職や起業の相談が多い傾向にあります。また、起業に関してはスタートアップビザの相談も増えています。2023年4月から「高度専門職」に「特別高度人材」が、「特定活動」に「未来創造人材」がそれぞれ追加され、優秀な人材への優遇措置が新たに設けられるなど、相談内容も複雑化してきています。

今年の6月には「技能実習」を「育成就労」に改め、「特定技能1号」と、無期限の就労や家族帯同が認めら

れる「特定技能2号」の対象分野が拡大される法案が可決されました。「技能実習」は、技術の海外移転が主な目的でしたが、「育成就労」では、人手不足が進む国内の労働力の確保と人材の育成を図る内容となっています。施行は2027年からです。今後も日本で生活する外国人やその家族が増えていくことが予想されます。外国人支援者は、外国人の方の人生に永く寄り添うこともあります。一人ひとりに寄り添う中で、在留資格などの専門的なことは行政書士等の専門家に相談してもらうようにアドバイスをすることも非常に大切です。入管の手続きは、他の許認可等とは違い、案内された書類を全て提出しても不許可になることもあります。特に永住許可申請の場合、収入の安定性に加え、税金や年金の納付状況等まで審査されるようになっており、永住許可後も、取り消しの範囲が拡大される予定です。善意であっても、法的に間違った助言がかえって当人を困らせることにもなりかねません。結果として入管をだますような助言をしまうと、犯罪になってしまうこともあります。

もし入管の手続き等で困っている方がいらっしゃれば、行政書士等の専門家につないであげることも大きな支援です。

京都府行政書士会
行政書士

上田 覚順さん



在留資格の相談

入管職員による相談会も始まりました！

日時

入管(大阪出入国在留管理局)…毎月 第2水曜日 13:00-16:00
 行政書士(京都府行政書士会)…毎月 第4日曜日 13:00-16:30

無料、秘密は守ります。 1人30分/22のことばで通訳します(電話通訳)

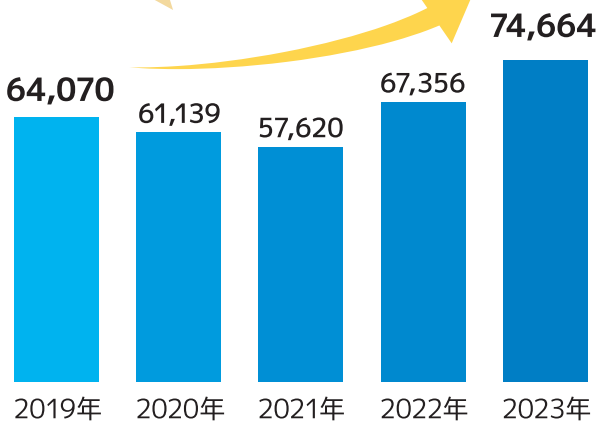
詳細・申し込みは
[こちら](#)



京都府の国際化の現状

府内の外国人住民数

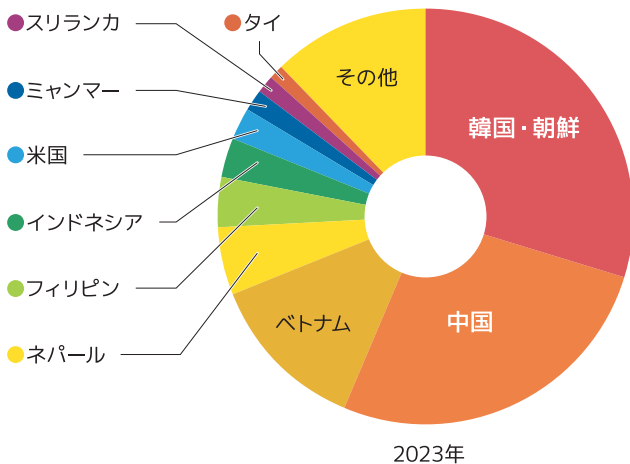
外国人住民数が7万人を超え、過去最多5年間で1万人増加



在留資格別外国人住民数

	2023年	2019年	増減率
特別永住者	18,709	21,252	-12%
留学	17,609	13,935	26%
永住者	10,001	8,953	12%
技能実習	5,724	5,135	11%
技術・人文知識・国際業務	5,460	4,212	30%
家族滞在	4,177	2,820	48%
特定技能	3,942	13	30223%
日本人の配偶者等	2,447	2,221	10%
定住者	1,323	1,254	6%
特定活動	1,164	1,001	16%
その他の資格等	4,108	3,274	25%

国籍別外国人住民数(上位10カ国)



順位	国名	2023年	2019年	増減率
1	韓国・朝鮮	22,269	24,909	-11%
2	中国	19,984	18,504	8%
3	ベトナム	9,350	6,130	53%
4	ネパール	3,867	1,052	268%
5	フィリピン	2,925	2,435	20%
6	インドネシア	2,312	1,051	120%
7	米国	1,772	1,591	11%
8	ミャンマー	1,198	270	344%
9	スリランカ	1,080	299	261%
10	タイ	950	760	25%
	その他	8,957	7,069	27%
	計	74,664	64,070	17%

「あたたかい京都づくり推進特別賞」 受賞団体 オフィス・コン・ジュント

代表：児嶋 きよみさん



今回は、さまざまな活動をされている他の団体の皆様と共に賞をいただきましたことを大変うれしく思います。活動の一つであるひまわり教室をご紹介します。私たちは外国につながる子どもや保護者、地域のボランティア「と共に」、学習支援活動をしています。団体名の「コンジュント」は、ポルトガル語の「～と共に」という意味です。

2014年に亀岡在住のメキシコ出身とフィリピン出身のお母さんから、「子どもの学習を見てほしい」と言われ、2家族の子ども3名とお母さんたちのために、数名の支援者で始めました。まず、学校の教科書を開き、読んだり、書いたりして子どもたちに必要なことを知ることから始めました。お母さんたちにとっては、日本の学校のことや、おたよりの日本語についてなど、わからないことを学べる場にもなっています。

日本語や多言語で本の読み聞かせも続けています。子どもたちは自分で読めなくても、聞くとおもしろさがわかるようです。特に母語での絵本の読み聞かせは大切で、言語能力を伸ばすだけでなく、自分のルーツや文化に興味を持つきっかけにもなります。今後も子どもたちが家でも本を読みたいと思

える雰囲気を作れたらと思っています。

大学の先生との協働で、多言語の絵本作りも行っています。保護者に子ども時代のエピソード等をインタビューして物語をつくり、絵本作家でもある支援者が絵を描きます。現在は、絵本が6冊完成しており、保護者や子どもたちが音声を吹き込んだものをYouTubeでも配信しています。

また、教室の存在が、学校での学習の手助けになるようにと願い、教育委員会や学校の先生との連携を密にしています。活動後は支援者がまとめた子どもとの学習内容を学校の先生方に共有したり、必要に応じて子どもが在籍する学校を訪問して情報を交換したりしています。毎年、教育委員会への訪問と校長会への出席は欠かさず行い、ひまわりの活動を紹介しています。それがきっかけで支援が必要な子どもたちがひまわりにやってくることもあります。

京都市から大学院生などの若者たちもボランティアとして参加しており、支援の輪が広がっています。現在は、中国出身のひまわりの支援者が市の常勤職員として雇用され、学校で支援が必要な子どもたちにとって心強い存在となっています。

オフィス・コン・ジュントの活動の詳細はこちら

<https://office-comjunto.com/>

「たげんごオリジナルえほん」

<https://tagengo-orijinal-ehon.com/>

あたたかい京都づくり推進特別賞について

<https://www.pref.kyoto.jp/somucho/sikiten.html>



京都府国際交流員 退任のご挨拶

みなさん、こんにちは。ケントです！7月で退任することになりました。2021年に着任してから、国際交流員としてたくさんの貴重なことを体験できましたので、最後に感謝の言葉をお伝えします。

国際センターの主な目標は多文化共生の実現であり、その一環として様々な講座や派遣、プロジェクトに取り組んできました。まず、国際理解講座ではフランスの政治やステレオタイプについて専門的な知識を紹介しました。参加者との交流を深めるために、国際交流会も開催し、外国人住民と日本人が「海外生活」などについて経験を共有できる場を作りました。16か国もの国々が集まり、すべての大陸が一つの部屋に集うこともありました。

また、多文化共生の実現のために、イベントだけでなく若者との触れ合いも重視し、小中高校からの派遣依頼を受けました。京都市内はもちろん、亀岡市や宇治市でも講座やグループワークを開催しました。生徒の皆さんの生き生きとした顔や感謝の言葉は一生忘れられません。この場を借りて改めてありがとうと伝えたい



西宇治中学校への出前講座

す。学生の皆さんには「外国語が上手なくても、海外旅行や留学はできる」ということを常に伝え、その言葉で多くの人が勇気を持てたことを嬉しく思います。

次に、同僚への感謝を伝えたいです。国際センターの仲間たちのおかげで、興味深いイベントや活動に関わることができ、自分のプロジェクトを実現することができました。本当に心から感謝しています。また、京都府国際課の皆さんのおかげで意義深い業務にも挑戦でき、着任以来成長を実感しています。さらに、府内の国際交流員の皆さんにも、いつも協力いただき感謝しています。たくさんの依頼に応じてくれてありがとう！京都府を任せますので、引き続きよろしくをお願いします！

最後に、忘れられない京都府民の皆さんに改めて感謝申し上げます。たくさんの方と助け合いながら、素晴らしい地域を作っていけることを心から願っています。ありがとうございました！

※8月から後任としてギットン・アドリアン 国際交流員が着任します。

～賛助会員を募集しています～

当センターが実施する様々な地域国際化事業や団体運営の財源に充てるため、趣旨にご賛同いただける皆さまを対象に賛助会員を募集しています。

【会費】 **個人会員／年額 1口 3,000円**
団体会員／年額 1口 10,000円

- 【特典】
- ・センター情報誌など定期刊行物の送付
 - ・当センター主催の各種講座等への優先参加
 - ・当センター内の有料スペースを会員料金で利用可能
 - ・他団体との提携による会員特典

入会方法など詳しいことはHPをご覧ください。

www.kpic.or.jp/about/sanjo.html



パスポート写真撮影のご案内

パスポートの規格に合った写真を責任を持って撮影します。

【場所】 京都駅ビル8階
(京都府旅券事務所の隣に併設)

【営業時間】 月曜日～金曜日 9:00～16:30

【撮影料金(税込)】

2枚 1,800円／4枚 2,300円／6枚 2,800円

【お問い合わせ】

TEL 075-342-5002



公益財団法人京都府国際センター

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ東館3階

Tel : 075-681-2500

Fax : 075-681-2508 E-mail: main@kpic.or.jp
www.kpic.or.jp

facebook www.facebook.com/kpic.kyoto

開館時間／午前10時～午後6時

休館日／火曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

公益財団法人京都府国際センター NEWS Summer 2024 夏号102号

編集・発行／公益財団法人 京都府国際センター Kyoto Prefectural International Center

